

令和元年度土地家屋調査士試験筆記試験（多肢択一式問題）の基準点等について（資料）

1 受験者数 4, 198人

（午前の部の試験を免除された者であって午後の部を受験した者並びに午前の部及び午後の部の双方を受験した者の数をいう。）

2 多肢択一式問題の基準点

多肢択一式問題の基準点は、以下のとおりです（午前の部の試験の多肢択一式問題又は午後の部の試験の多肢択一式問題の各成績のいずれかがそれぞれ以下に掲げる点数に達しない場合には、それだけで不合格となります。）。

午前の部（多肢択一式問題） 満点60点中30.0点

午後の部（多肢択一式問題） 満点50点中32.5点